

砺波カイニヨ倶楽部会報

第六号

平成十年七月発行 発行所 砺波カイニヨ倶楽部 代表幹事 柏樹直樹
事務局 富山県砺波市表町七-二十五 TEL 0763/33/6588
天野一男建築工房内

◇旧中島家の掃除と総会

平成十年五月十六日(土) チューリップ公園内 旧中島家にてカイニヨの掃除の後、第二回総会が行われた。

十七名の会員が参加し、総会前の約二時間 旧中島家のまわりの樹木の枝おろしや掃除をして汗を流した。

午前十時三十分から、いろりを囲んで総会に入り、柏樹代表幹事が進行、天野事務局長が事業報告、会計報告、平成十年度事業計画案を提案した。

- 平成十年度の具体的事業として
- 1. 野松欣一さん宅(砺波市)の屋敷林勉強会
- 2. カイニヨの中で親子の集い
- 3. 炭焼き体験会
- 4. 桜見学会

以上を実行して行くことを確認した。

総会の後、「中島家と砺波地方」と題し新藤正夫幹事の講演を聞いた。主な内容は、散村と屋敷林の関係・風向きと家向き・農家の「あま」の活用・中島家の由来だった。

この後、蛇の話や屋敷林のうつり変わり、米の貯蔵方法、間取りのことなどが話題になった。カッコウや鶏の鳴き声を聞きながら、いろりの煙を目に大変面白い雰囲気の中の総会だった。後、いろりで炊いた豚汁で昼食をとり散会した。



いろりを囲みながらの楽しい総会



枝おろしてたくさん集まった木

ひとくちメモ

イスノキの「虫えい」

マンサク科で暖かいところにある種。モチノキとよく似た木。(最近では庭木に入っている。)

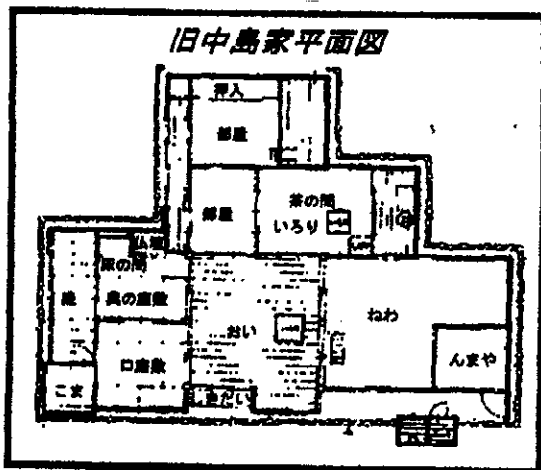
新葉にアブラムシが付くと、卵を産み付け三月に孵化し、それが葉に入ると、葉がふくれ上がる「虫えい」をつくる。

防除方法は、三月から四月中旬 ネットンがダイジストンを散布する。(野松さん談)



旧中島家

江波にあった肝入の家

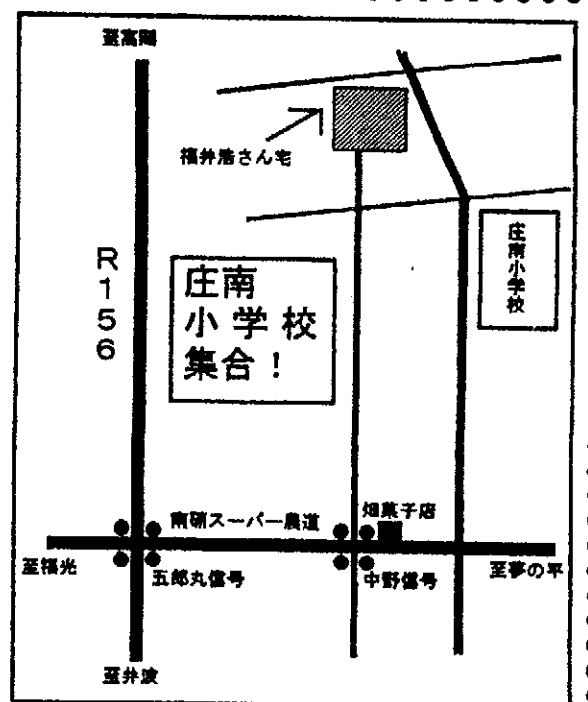


◇次回の行事予定

夏休み企画! **雨天決行**
親子のカイニヨ勉強会

- 子供の年齢制限はありません。親子でお気軽に参加下さい。お孫さんでもok!
- 日時 / 8月10日(月) 午前9時から11時
- 場所 / 福井浩さん宅(砺波市新明32) 庄南小学校に集合し歩いて行きます。
- 会費 / 無料 ジュースを用意します。
- 内容 / カイニヨの中を楽しく探検!
- 尚、汚れても良い服装で(ズック、ぼうし)筆記用具、雨具を持参下さい。

■申し込みは 事務局 FAX・TEL0763-33-6588 天野まで 〆切は8月8日(土)



事務局からのお知らせ

7月5日(日)の野松さん宅の勉強会で、緑色のあごひもの付いた麦わら帽子が忘れてありました。心当たりの方は、事務局でお預かりしておりますので連絡下さい。



あごひものあごひも

◇百種類の樹木にビックリ！「屋敷林勉強会」

今年度の第一回例会として平成十年七月五日（日）砺波市三郎丸の会員野松欣一さん宅にて屋敷林の勉強会を行った。

大人二十六名と子供七名の計三十三名が参加し、数十年かけてつくられた野松さんの屋敷林の内容と、「苦勞の経過、思い出を、約二時間歩きながら聞いた。参加者全員が屋敷図を持って説明のある樹木をそれぞれ記入した。百種類近い樹木には驚いた。

また、「とても自分では作れないので、これからもぜひ、見せてほしい」などに野松さんは丁寧に応えられ理解を深めた。大変暑い日だったが、屋敷林の中は涼しく快適な時間を過ごすことができた。実際に温度計で測定ところ、林内二十六度、東側畑内四十四度と十八度の温度差があり、樹木によってとても涼しくなることを実感した。

特に、ツバキ、カエデの品種がそれぞれ十種類以上あり、その産地や特徴を丁寧に説明された。「手を掛けた人でないと伝えきれないことだ」と感心しながら緑で盛り上がる林内を見学した。

そして、この日は、「アリスの会」の若い主婦の皆さんも参加された。また、北日本・富山・北陸中日新聞が、この行事を取材し報道した。



野松さんの話を熱心に聞く会員



樹木の種類の多さにビックリ！！

富山新聞

屋敷林の育成法学ぶ

砺波カイ 土壌整備や病害虫駆除
二日倶楽部



野松さん（左）から説明を受けている参加者

砺波カイ二日倶楽部の野松欣一さん（66）が、今年度第一回例会として平成十年七月五日（日）砺波市三郎丸の会員野松欣一さん宅にて屋敷林の勉強会を行った。参加者全員が屋敷図を持って説明のある樹木をそれぞれ記入した。百種類近い樹木には驚いた。特に、ツバキ、カエデの品種がそれぞれ十種類以上あり、その産地や特徴を丁寧に説明された。「手を掛けた人でないと伝えきれないことだ」と感心しながら緑で盛り上がる林内を見学した。そして、この日は、「アリスの会」の若い主婦の皆さんも参加された。また、北日本・富山・北陸中日新聞が、この行事を取材し報道した。

7月6日（月）付けの新聞に野松さんでの勉強会の様子が載りました。

「カイニヨ」の作り方学ぶ

勉強会に30人参加 中日新聞

砺波市の「カイニヨ」作り方を学ぶ勉強会が、今年度第一回例会として平成十年七月五日（日）砺波市三郎丸の会員野松欣一さん宅にて行われた。参加者全員が屋敷図を持って説明のある樹木をそれぞれ記入した。百種類近い樹木には驚いた。特に、ツバキ、カエデの品種がそれぞれ十種類以上あり、その産地や特徴を丁寧に説明された。「手を掛けた人でないと伝えきれないことだ」と感心しながら緑で盛り上がる林内を見学した。そして、この日は、「アリスの会」の若い主婦の皆さんも参加された。また、北日本・富山・北陸中日新聞が、この行事を取材し報道した。

会員 荒田さんの事が新聞に載りました。（平成10年7月10日付）北日本新聞

天地人

深層の空でも太陽の光は降り注いでいる。荒田さんが静かに語る。砺波市の公務員、荒田清樹さん（53）が、今年度第一回例会として平成十年七月五日（日）砺波市三郎丸の会員野松欣一さん宅にて行われた。参加者全員が屋敷図を持って説明のある樹木をそれぞれ記入した。百種類近い樹木には驚いた。特に、ツバキ、カエデの品種がそれぞれ十種類以上あり、その産地や特徴を丁寧に説明された。「手を掛けた人でないと伝えきれないことだ」と感心しながら緑で盛り上がる林内を見学した。そして、この日は、「アリスの会」の若い主婦の皆さんも参加された。また、北日本・富山・北陸中日新聞が、この行事を取材し報道した。

●会員が増えました！ 発足当時40人余りだった会員が77名に増えました。みなさまの期待に応えた会報づくりをしています。